

かしわの☆レポート



発行責任者：柏野大介 恵庭市住吉町2-2-14 webサイト：<http://kashiwano.info/>
電話：090-2695-2880 Email：dkashiwano@gmail.com



第2回定例会が6月28日で終了しました。前回のレポート以降、2回の臨時議会や、議会災害対策会議も含め、この間の活動をご報告いたします。

コロナワクチンの接種進む

北海道では、ワクチン供給の遅れなどから、全国的に見てもスタートは遅れ気味でした。その後、恵庭市でも2か所の集団接種会場の設置と、北海道による集団接種の開始などにより、週あたりの接種回数は4,200回を超えています。

7月12日には、12～64歳の全市民に対しての接種券が送付される予定です。対象の方への個別通知の文書も送付されます。ワクチンの情報は流動的なため、議会災害対策会議などの情報は随時ブログやSNSで発信しています。ご不明な点がありましたら、柏野までお問い合わせください。

経済対策としては、4月の臨時議会で、えにわん商品券第2弾を、定例議会では休業要請に伴う支援金を議決しています。今回の商品券は、7月下旬から引換券が送付される予定です。4,000円で購入し、小規模店舗では、最大6,000円で使うことができます。

市民の要望は届かず…

今回の定例会には2件の陳情が提出されました。陳情とは、市民が市議会や市に対して要望を行い、意見を反映させるための手法です。

1件目は、「公共施設の使用料の運用改善を求める陳情書」で、陳情者が求めていることは、公共施設の設置目的にかなう非営利の活動を非営利として認めるということ、非営利活動における収入要件の適正化です。2件目は「脱炭素、再生エネルギー電力の割合を高める2030年エネルギー基本計画の改定についての意見書の提出を求める陳情書」で、次期エネルギー基本計画における再生可能エネルギー電力目標の拡大と、脱炭素社会に向けた再生可能エネルギーへの転換に関する意見書を国に出すことを求めています。

議会のもっとも重要な役割は、市民の意見を、議会全体として受け止め、対応することです。私は、この2件の陳情について、いずれも市民の大事な声であり、採択すべきという趣旨で討論を行いました。いずれも結論は不採択となりました。

お話しませんか？

① かしわのとえにわを学ぶ会

「恵庭の脱炭素・エネルギー自立を目指して」

今回の一般質問で提起した内容を、改めて詳しく解説、報告します。いつもとは違う報告中心の会です。(質問の詳細は裏面をご覧ください)

日時：8月10日(火) 10:30～12:00

場所：えにあす会議室8-1(恵庭市緑町2-1-1)

② かしわの☆どこでも相談室

恵庭市のこと以外でも、個別によろず相談をお受けします。1回40分。事前予約優先ですので、電話、LINEなどご予約をお願いします。秘密厳守します。

日時：8月10日(火) 13:00～21:00

場所：えにあす会議室8-1

(場所は確保していますが、他の場所への出張も可能です)



③ 市民と歩む会 第10回まちかどトーク

「市民と歩む会」の2名(新岡、柏野)による報告と対話の場です。

日時：8月5日(木) 18:30～20:00

会場：恵み野会館センター 会議室2

(恵庭市恵み野北2-12-2)

※いずれも、感染症の状況によっては変更の可能性がります。

今回の定例会、一般質問では、二酸化炭素排出ゼロに向けた取り組みと、学童クラブの環境改善という2点の質問を行いました。

エネルギー自立の地域を

恵庭市では、今年度環境基本計画を改定することとしており、これに合わせて、国も進めているゼロカーボン宣言（二酸化炭素排出実質ゼロ）を恵庭市でも宣言し、強く進めるべきという視点から質問をしました。

再生可能エネルギーの拡大は、もちろん重要ですが、北海道においてはエネルギーを域外から買うために、お金が流出しています。市役所の取り組みとして、消費エネルギーの削減は一定の成果をあげています。これを区域全体に広げていくことがエネルギー自立の地域を作るために必要です。

家計のエネルギー消費から推計すると、毎年約80億円のお金が域外に流れていると考えられます。この一部を地域内で循環させることができれば、雇用、地域経済にも大きなインパクトがあります。環境への取り組みは産業政策にもなりうる未来への投資です。



学童の環境改善を

もう1点は、市民の方からいただいたご意見をもとに、以前からも改善を求めている学童クラブの質の向上について質問しました。

時間の都合から、すべての論点を取り上げることはできませんでしたが、何十人もの子どもたちが過ごす施設であることを考えると、安全の確保は最優先の課題です。火災などの非常時に2経路から避難できること、それを想定した避難訓練の実施が必要です。また、これまで求めてきたところですが、施設によってばらつきのある遊び・活動の環境を改善するために、移動手段や人員配置の工夫ができないものでしょうか。

ほとんどすべての学童クラブが民間委託に移行した今だからこそ、全体的な質の向上に向けた評価の仕組みづくりが急務です。

議会をチェック!

恵庭市議会では、議会改革に市民意見を反映させるため、議会モニターを募集しています。定員に余裕があるため、募集を継続していますので、ぜひ登録していただき、ご意見をお寄せください。

詳しくはこちらからご覧いただくか→
議会事務局33-3131 (内線3211)
までお願いします。



後期、議会体制

恵庭市議会では、議員任期4年の中間年で所属委員会や役職について、改選を行うこととしています。5月21日の臨時議会で、以下の通り、新たな体制が決定されました。(以下敬称略、◎は委員長、○は副委員長)

議長	野沢宏紀
副議長	小橋 薫

議会運営委員会	◎川原、○生本、川股、前田、新岡、澁谷
---------	---------------------

市議会では、市役所の仕事を3つの常任委員会に分担しています。

総務文教常任委員会	◎武藤、○宮、鷹羽、伊藤、市川、野沢、柏野
-----------	-----------------------

総務部、企画振興部、教育委員会など

厚生消防常任委員会	◎新岡、○南出、小橋、早坂、石井、松島、岩井
-----------	------------------------

生活環境部、保健福祉部、子ども未来部、消防本部など

経済建設常任委員会	◎前田、○澁谷、川原、川股、長谷、生本、林
-----------	-----------------------

経済部、建設部、水道部など

基地に関する審査を行う委員会として、特別委員会を設置しています。

基地特別委員会	◎川股、○林、南出、早坂、生本、澁谷、岩井
---------	-----------------------

その他、議会から選出される委員など

監査委員	柏野
石狩東部広域水道企業団議会議員	野沢、小橋
石狩教育研修センター組合議会議員	武藤
功労者等表彰審議会委員	鷹羽、早坂、生本、澁谷
民生委員推薦会委員	武藤
国民健康保険運営協議会委員	宮、松島、新岡
都市計画審議会委員	南出、長谷、松島、柏野

私は、残り2年の任期、総務文教委員会委員、監査委員、都市計画審議会委員(留任)として務めることになりました。

新たな役割を、精一杯務めていきたいと思っております。

かしのブログでは、各記事のさらに詳しい説明や委員会での配布資料なども掲載しています。

